

第3章 取組の方向性

第1節 未来につながる経済成長のために

グローバル展開の促進

■ 県産品

▶ 育成から販路開拓まで一貫した支援の展開

【取組の方向性】

今後5年間は、国のサプライチェーン改革に呼応した支援や、豊かな自然を生かし歴史に育まれた技術を伝承してきた県内企業等の強みである「確かな生産技術」に基づいた県産品等の付加価値を高めつつ、企業等の取組段階に応じた支援を展開します。

【主な取組】

- ・ 輸出に関心のある企業の取組状況・ニーズ調査を活用した掘り起こし及び輸出の基礎知識習得から実践的な商談までの一貫したサポート
- ・ 駐日大使館や在外公館でのプロモーションによるブランド力向上 など

【対象国・地域と取組ステージ】

○ 県産品の販路開拓先

稼ぐ：香港、シンガポール、タイ、米国

拓く：ベトナム、マレーシア、オーストラリア

探る：中国、台湾、フィリピン、カンボジア、ミャンマー

○ 県内企業等の拠点進出先(概況分析)

稼ぐ：中国、タイ、インドネシア

拓く：ベトナム

探る：カンボジア、ミャンマー

■ 県産農産物

▶ 海外需要拡大と輸出産地の育成による輸出促進

【取組の方向性】

今後5年間は、引き続き、生産者(産地)、生産者団体、流通事業者、行政等が一体となって海外での県産農産物の更なる需要拡大を図るとともに、輸出に取り組む産地の育成を促進し供給力を強化していきます。

また、相手国・地域のニーズを分析した上で品目別の輸出対策に取り組み、需要に応じた輸出を促進します。

【主な取組】

- ・ 輸出重点品目は、牛肉・コメ・なし・いちご・花き
- ・ バイヤーとの信頼関係、消費者からの認知度を生かしたプロモーション
- ・ 生産者の意識醸成、試験輸出、本格輸出等、ステップに応じた取組を支援 など

【対象国・地域と取組ステージ】

稼ぐ：香港、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシア、米国、EU、アラブ首長国連邦

拓く：タイ、カンボジア、ベトナム

探る：中国、台湾、韓国

成果指標

- 海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数(H30) 282社 → (R6) 325社
- 日本酒の輸出数量(H30) 1,071kℓ → (R6) 現状値を上回る*
* 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、目標値の見直しを行う。
- 農産物輸出額(R元) 3.11億円 → (R7) 10億円

第3章 取組の方向性

第1節 未来につながる経済成長のために

外国人観光客の誘客推進

- 訪日外国人観光客
- ▶ 観光需要の回復に向けた効果的なPRと受入態勢の整備

【取組の方向性】

今後5年間は、豊かな自然や歴史、文化等を生かし、外国人旅行者も楽しむことができるコンテンツの造成やデジタルツール等の様々な媒体を駆使した効果的なPRに取り組むとともに、「新しい生活様式」への対応等、外国人観光客が安心して快適に楽しめる受入環境を整備します。

【主な取組】

- ・ 海外誘客拠点やデジタルツール等を活用した効果的なプロモーション
- ・ 外国語対応人材の拡充や案内表示の多言語化
- ・ 「新しい生活様式」に対応したアウトドアコンテンツ等の造成促進 など

【対象国・地域と取組ステージ】

稼ぐ：中国、香港、台湾、タイ
拓く：ベトナム、米国
探る：オーストラリア、欧州

成果 指標

- 外国人宿泊者数 (R元) 24.7万人 → (R7) 現状値を上回る *
- * 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、目標値の見直しを行う。

国際交流・協力の促進（経済交流）

- 経済・産業
- ▶ 相互の経済発展に向けた国際交流・協力の促進

【取組の方向性】

今後5年間は、新型コロナウイルス感染症収束後の国際社会を見据えながら、本県の産業・技術、歴史・文化に高い関心を寄せる国・地域との間で、相互に経済発展をもたらす取組を促進します。

【主な取組】

- ・ ビジネスミッションの派遣・受入れ
- ・ 友好関係を生かした相互的な投資環境の協議
- ・ 交流先企業等への本県投資環境の情報提供等による誘致 など

【対象国・地域と取組ステージ】

稼ぐ：中国（浙江省）、米国（インディアナ州）、台湾（高雄市）
拓く：ベトナム
探る：ロシア（カルーガ州）、フィリピン、オーストラリア

成果 指標

- ビジネスミッションの派遣・受入件数 (R元) 5件 → (R7) 現状値を上回る *
- * 新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、目標値の見直しを行う。